

遠絡統合療法 基礎医学セミナー

3-b

接続

接続

接続

ラインの流れを阻害する詰まりを取り除く

主な使用目的

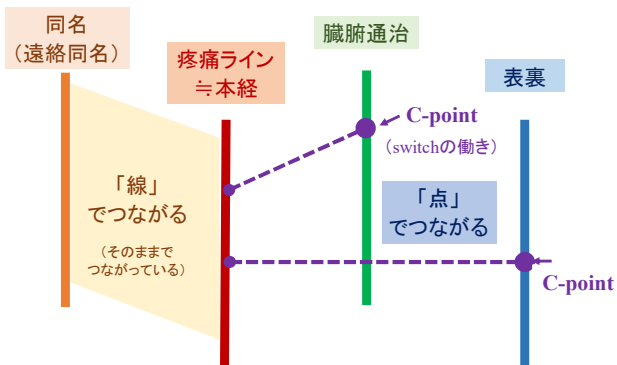
- ・痛みを取る
- ・五行に沿って横のラインをつなぐ

4種類の接続

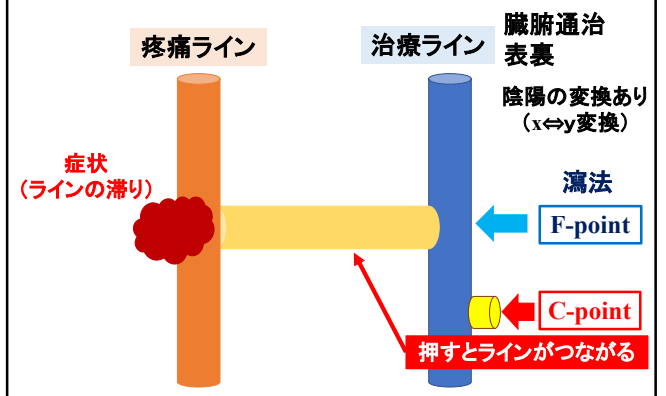
1. 本経 (≒疼痛ライン)
2. 同名(遠絡同名)
3. 表裏
4. 臓腑通治

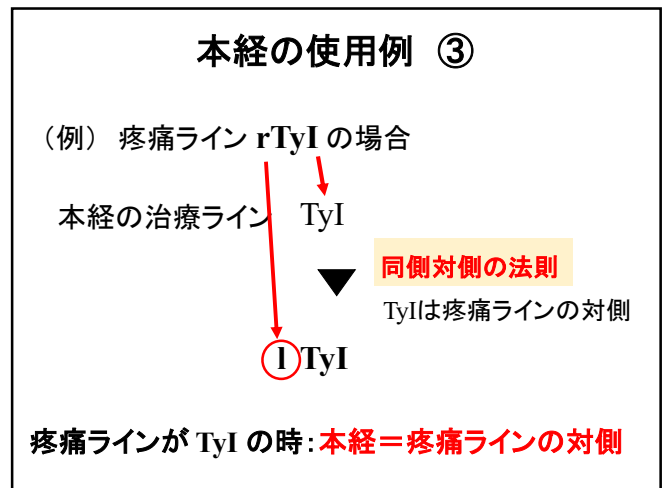
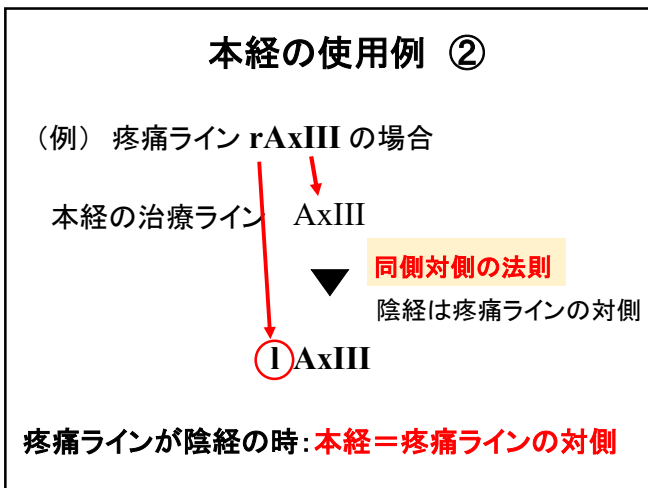
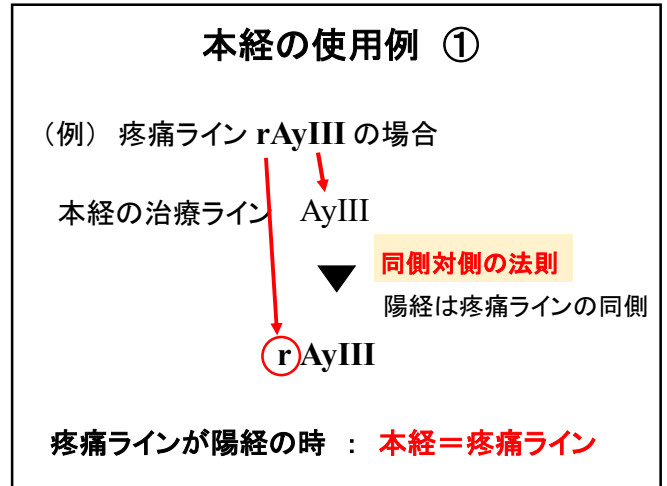
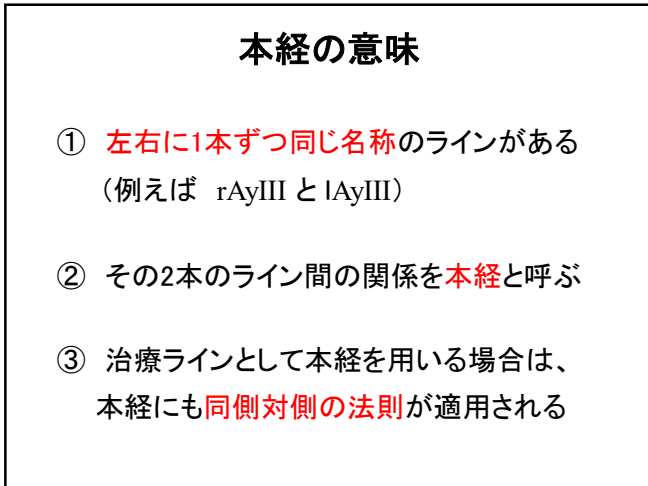
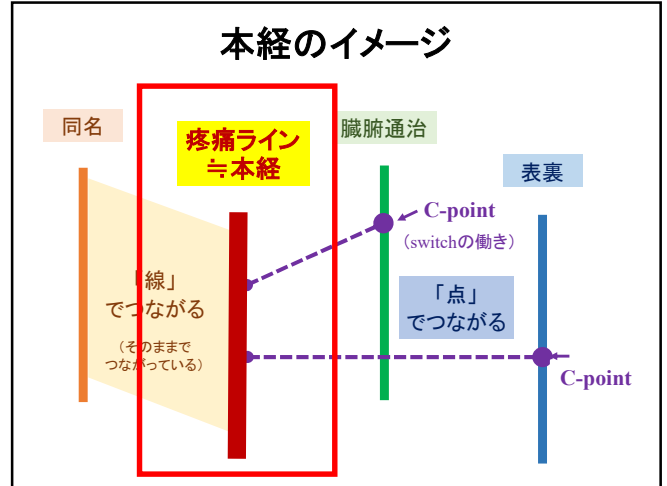
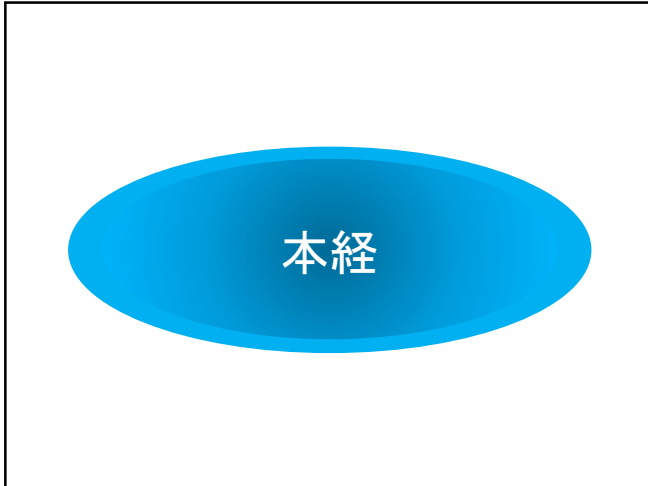
1つを選択し治療する ▶ 接続

4ラインの関係



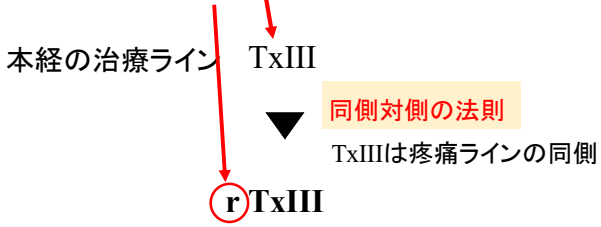
接続のイメージ





本経の使用例 ④

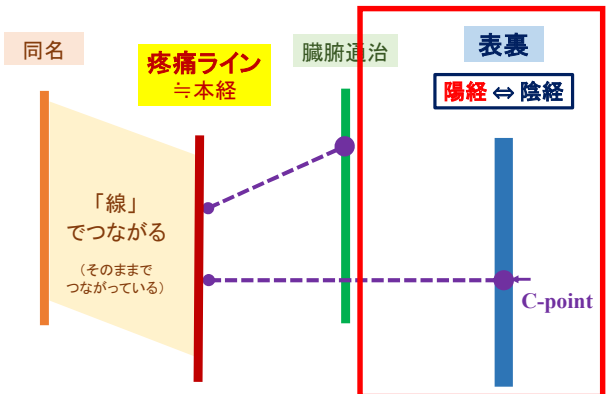
(例) 疼痛ライン rTxIII の場合



疼痛ラインが TxIII の時: **本経=疼痛ライン**



表裏のイメージ



表裏の変換公式

- ▶ 「y」と「x」が変わる
- ▶ A-T(足と手)・ラインNo(I・II・III)は変わらず
- ▶ 同側対側の法則に従う

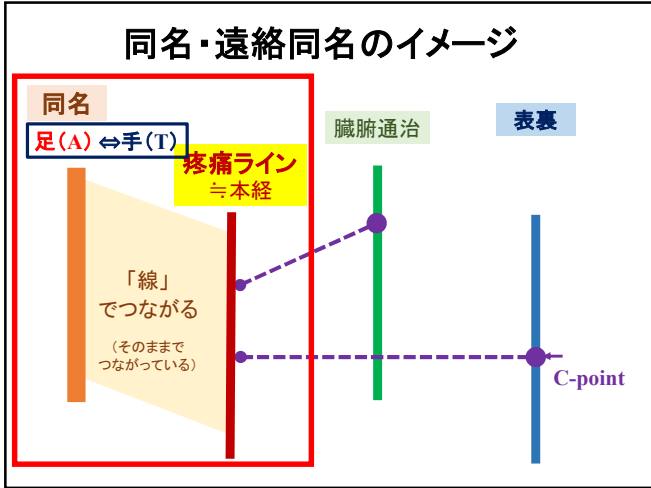
※ 同側対側の法則は以後すべてに適用

表裏関係 「x-y変換」

Tx 手の陰経	肺 TxI ↔ 大腸 TyI	Ty 手の陽経
	心包 TxII ↔ 三焦 TyII	
	心 TxIII ↔ 小腸 TyIII	
Ax 足の陰経	脾 AxI ↔ 胃 AyI	Ay 足の陽経
	肝 AxII ↔ 胆 AyII	
	腎 AxIII ↔ 膀胱 AyIII	

※ 表裏で治療するときは C-point が必要





(遠絡)同名の変換公式

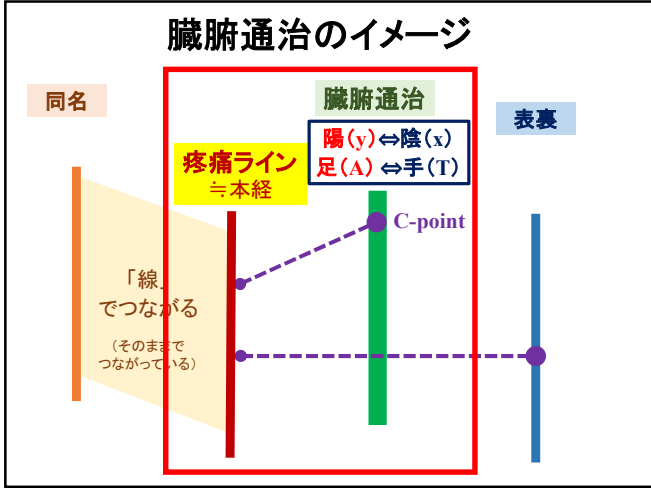
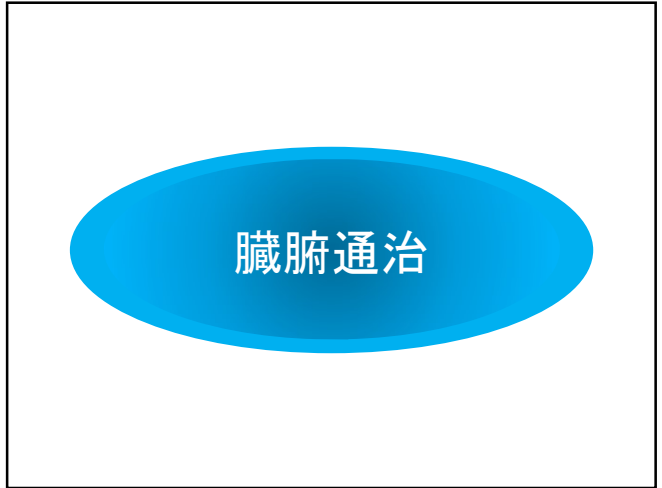
- ▶ 「A」と「T」が変わる
- ▶ x-y(陰陽)は変わらず
- ▶ ラインNo.(I・II・III) 陽経同士→変わらず
陰経同士 T→Aの場合 I→II II→III III→I
A→Tの場合 III→II II→I I→III

※ 陽経間の関係を同名
陰経間の関係を遠絡同名と呼ぶ

同名(遠絡同名)「AT変換」

Tx 手の陰経	肺 TxI ↔ 肝 AxII	Ax 足の陰経
	心包 TxII ↔ 腎 AxIII	
	心 TxIII ↔ 脾 AxI	
Ty 手の陽経	大腸 TyI ↔ 胃 AyI	Ay 足の陽経
	三焦 TyII ↔ 胆 AyII	
	小腸 TyIII ↔ 膀胱 AyIII	

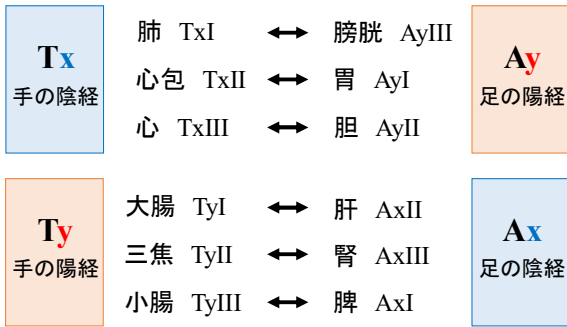
※同名・遠絡同名は C-point は必要ない



臓腑通治の変換公式

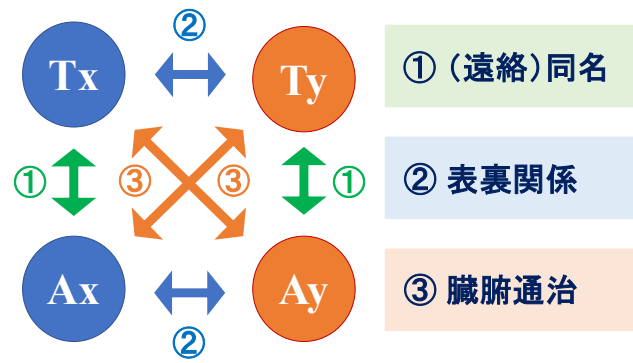
- ▶ 「x-y」、「AT」、ラインNo. を全て変換する
- ▶ ラインNo.(I・II・III)の変換
y → x の場合 I→II II→III III→I
x → y の場合 III→II II→I I→III

臓腑通治 「x-y & AT変換」

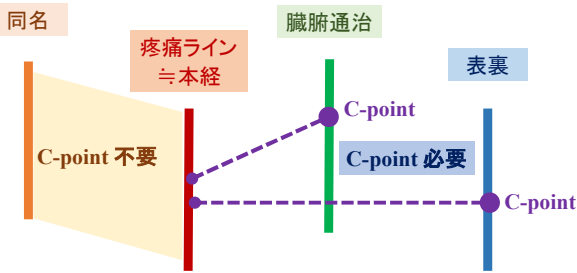


※臓腑通治で治療するときは C-point が必要

3つの接続の特徴



接続ラインの選び方



治療ラインは陰経のほうが治療しやすい
臓腑通治 > 遠絡同名 > 表裏 > 本経

子午流注

天人相関思想

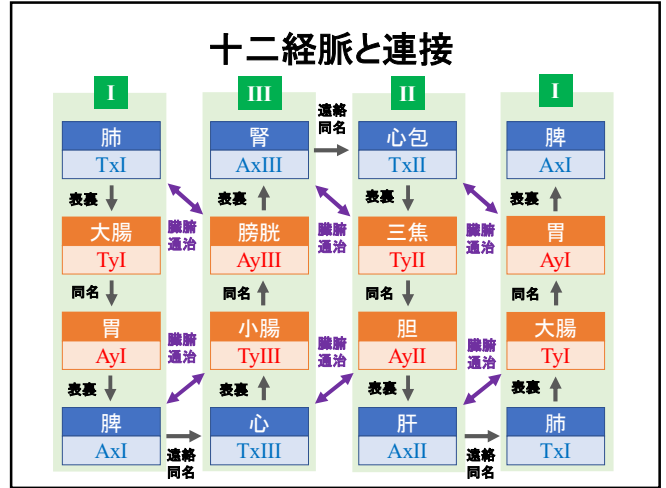
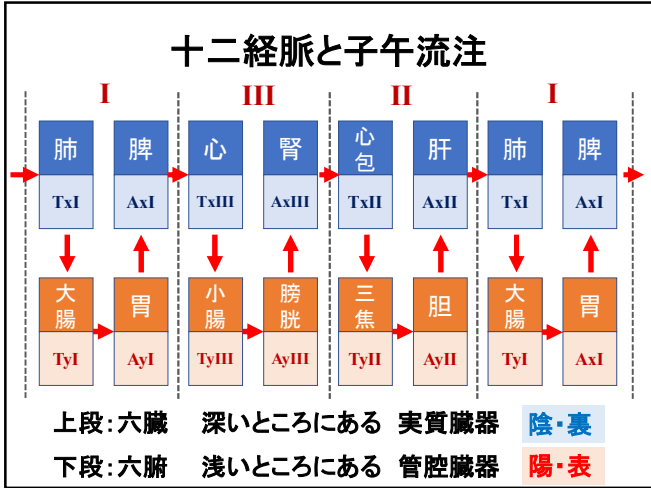
古代東洋思想
外界から入った「気」や「血」は、
順々に臓腑を巡り、身体の営みが保たれる

時刻と経路、臓腑の関係に注目

▼
子午流注

十二支臓腑表(子午流注)

時辰	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥	子	丑
時間	3 5	5 7	7 9	9 11	11 13	13 15	15 17	17 19	19 21	21 23	23 1	1 3
臓腑	肺 TxI	大腸 TyI	胃 AyI	脾 AxI	心 TxIII	小腸 TyIII	膀胱 AyIII	腎 AxIII	心包 TxII	三焦 TyII	胆 AyII	肝 AxII



練習問題 (接続)

① r AyIII /4

臟腑通治
▶
表裏
▶
同名
▶

臟腑通治
x↔y 変換 A↔T 変換
ラインNo.変換
y ≧ x I ≧ II ≧ III

表裏 x↔y 変換

(遠絡)同名
A↔T 変換
ラインNo.変換
(y) 変換なし
(x) T ≧ A I ≧ II ≧ III

練習問題 (接続)

② I AyII /b

臟腑通治
▶
表裏
▶
同名
▶

臟腑通治
x↔y 変換 A↔T 変換
ラインNo.変換
y ≧ x I ≧ II ≧ III

表裏 x↔y 変換

(遠絡)同名
A↔T 変換
ラインNo.変換
(y) 変換なし
(x) T ≧ A I ≧ II ≧ III